

紀南病院 研修医通信

Vol.158 2026年1月

このたび、2026年1月の1か月間、紀南病院にて、地域医療研修をさせていただきました。診療所研修や訪問診療、離島診療など、地域医療ならではの現場を経験し、非常に学びの多い研修となりました。離島研修では、限られた医療資源の中で、オンライン診療なども活用しながら診療を行う実際に学び、工夫しながら地域住民の生活を支える医療の重要性を実感しました。また、地域住民向けの災害対策講演会にも参加し、診療だけでなく地域活動を通じて住民を支える役割の大切さを学びました。さらに、多職種研修を通して、それぞれの専門性や役割への理解が深まり、チームで患者さんを支える地域医療の在り方を学ぶことができました。指導医の先生方をはじめ、スタッフの皆さまに温かくご指導いただき、心より感謝申し上げます。今回の経験を今後の診療に生かしていきたいと思います。

済生会松阪総合病院 研修医 李英俊



紀南病院 研修医通信 2026年1月

1月の年始明けからの1か月間を紀南病院や西久保内科クリニックさん、くまのなる在宅診療所さんにてお世話になりました。

1か月間にわたり、病棟管理から外来診療におけるアセスメントまで、内科領域の診療を幅広く経験し、非常に密度の濃い研修期間となりました。指導医の井上先生、北出先生には、知識・経験ともに未熟な点が多くご迷惑をおかけしましたが、丁寧なご指導を通して、自身の課題を明確にし、多くの学びを得ることができました。

また西久保内科クリニック 西久保先生には市中病院との違い・開業医の大変さを学ぶ機会を、くまのなる在宅診療所 濱口先生には在宅診療において患者それぞれに合わせた医療を提供することの重要性など、他では得難い経験を学ぶことができました。

今年1月の紀南は寒波の影響もあり大変寒く、雪がぱらつく日もありました。そんな事情もあり、終業後は地域理解を深めるため各所の温泉に出かけ、地域の文化や歴史を学ぶ機会を得ました。幸いにして1か月を通して大きく天気が崩れることはなく、寒空の下すばらしい温泉を存分に楽しみました。

仕事・プライベート共に紀南を満喫した1か月でした。この時の経験を糧に今後の診療に生かし、より良い医療を提供できるように精進していきたいと思います。

鈴鹿中央総合病院 初期研修医 山川和真



5週間、地域研修として紀南病院でお世話になり、院外研修では相野谷診療所、あたわ在宅診療、尾呂志診療所に行かせていただきました。紀南病院での内科研修では長期入院や看取り対応の患者さんなどを多く担当させていただきました。伊勢赤十字病院での研修では急性期の患者さんを担当することが多いため、貴重な経験となりました。院外研修では、より良い問診のテクニックを学んだりすることができました。地域研修でしか得られない様々な経験、学びを得ることができました。花の窟神社や美味しい食べ物を楽しむこともできました。この5週間の経験を活かしてより立派な医師になれるよう頑張っていこうと思います。指導医の北出先生、そしてご指導くださった先生方、病院スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

伊勢赤十字病院 跡部愛莉



